

里山だより 4月号

2023. 4月発行

NPO 法人 名草里山の会

事務局: 足利市名草上町3184(青木工務店内)

ホームページ

<http://www.nagusasatoyama.com/>

「里山の花」



～フキノトウ～

新年度と言うのに時を戻して恐縮ですが、今年のフキノトウは気が付いたら10センチ程に成っていて、白い花が付いていました。例年ならば、ちょっと顔を出した花芽にいつ頃ならば美味しいかと見守ります。くいしん坊の筆者としてはフキノトウを始めとして、タラの芽・ノビル・ミツバ・サンショウ・セリと順に食べていますが、すでにノビルまで3つを味わいました。

この春は植物が記録的な速さで成長しています。3月中旬、盛岡にしばらく住んでいた里山の会の理事宅に伺った時、あちらの方ではフキノトウを「バツケ」と言うので教えてくれました。その後で庭の様子を見たら、案の定20センチ位になっていました。



フキノトウ

4月の予定



① 鯉のぼり揚げ・炭焼き窯の火入れ

日時: 4月9日(日) 午前9時～

集合場所: 河川公園

② 今月の「里山ボランティアの日」

日時: 4月16日(毎月第3日曜日)

午前9時～12時

集合場所: 松月広場

作業: ビオトープ工事、草刈り、炭焼き窯周辺清掃等

* 作業のできる仕度で、飲み物を持参下さい。

水分をこまめにとりましょう。

* 日曜日の午前中はボランティアの日以外でも作業をしています。

お手伝いのできる方はよろしく願いいたします。

③ 今月の定例理事会

日時: 4月19日(第3水曜日) 午後6時～

場所: 河川公園の新幹線ハウス

* 初めての場所です。時間に始め、時間に終わりにしましょう。



ビオトープ進んでます～

ビオトープとは、本来その地域にすむさまざまな野生生物が生息することができる空間のことで、「生物の生息空間」と訳されます。



少し変わったみつばちの樽型巣箱

